

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に関する Q&A

2020年4月8日更新

原文 (英語) : [Q&A on coronaviruses \(COVID-19\)](#)

8 April 2020

<https://www.who.int/news-room/q-a-detail/q-a-coronaviruses>

WHO は新型コロナウイルス感染症の流行を継続的に監視し、対応しています。この Q&A は、新型コロナウイルス感染症とは何か、その広がり方、また世界中の人々にどのような影響を与えているかについて、新たな情報が得られ次第更新される予定です。詳細については、WHO の新型コロナウイルスのページを定期的にチェックしてください (<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019>)。

● コロナウイルスとは？

コロナウイルスは、動物やヒトに病気を引き起こす可能性のあるウイルスの大きなファミリー(科)です。ヒトでは、いくつかのコロナウイルスが、風邪のような軽症の疾患から、中東呼吸器症候群(MERS)や重症急性呼吸器症候群(SARS)などの、より重篤な疾患に至るまで様々な呼吸器感染症を引き起こすことが知られています。最近発見されたコロナウイルスは、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)を引き起こします。

● 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)とは？

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) は、最近発見されたコロナウイルスによる感染症です。この新しいウイルスと病気は、2019年12月に中国の武漢でアウトブレイクが起きて初めて発見されました。

● 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の症状は？

新型コロナウイルス感染症の最も一般的な症状は、発熱、倦怠感、痰のからまない空咳です。患者さんによっては、体の様々な痛み・鼻づまり・鼻水・喉の痛み・下痢などの症状が出ることもあります。これらの症状は通常軽度で、徐々に発症していきます。中には、感染しても症状が出ず、体調不良を感じない人もいます。ほとんどの人(約80%)は特別な治療を必要とせずに回復します。新型コロナウイルスに感染した人のうち、約6人に1人は重症化し、呼吸困難になります。高齢者や、高血圧・心臓病・糖尿病などの基礎疾患を持つ人は、重症化する可能性が高くなります。発熱・咳・呼吸困難がある人は、医師の診察を受ける必要があります。

●新型コロナウイルス感染症（COVID-19）はどのようにして広まるのですか？

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、ウイルスを持っている人から感染する可能性があります。この病気は、新型コロナウイルスに感染した人が咳をしたり、くしゃみなどで息を吐きだしたりした時に鼻や口から出る小さな飛沫を介して人から人へと広がります。これらの飛沫は人の周りの物や表面に付着します。他の人がこれらの物や表面に触れた手で、目や鼻、口に触れることで新型コロナウイルスに感染します。また、新型コロナウイルスを持つ人が咳をしたり、くしゃみなどで息を吐き出したりして生じる飛沫を吸い込んだ場合も、新型コロナウイルスに感染する可能性があります。このため、病気の人から 1 メートル(3 フィート)以上離れていることが重要です。

WHO では、新型コロナウイルス感染症の広がり方に関する現在進行中の研究を評価しており、今後も最新の知見を共有していきます。

○新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の原因となるウイルスは空気感染するのでしょうか？

これまでの研究では、新型コロナウイルス感染症の原因となるウイルスは、空気を介してではなく、主に咳やくしゃみの飛沫に触れることによって感染することが示唆されています。上記の“新型コロナウイルス感染症（COVID-19）はどのようにして広まるのですか？”という質問に対する回答もご参照下さい。

○新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は症状のない人からでも感染しますか？

新型コロナウイルス感染症は主に咳をしている人の呼吸器の飛沫を介して感染が広がります。症状のない人から新型コロナウイルスに感染するリスクは非常に低いです。しかし、新型コロナウイルス感染症に感染した人の多くは軽い症状しか起こしません。病気の初期段階では特にそうです。そのため、例えば軽い咳が出ている以外は体調が悪くない人から新型コロナウイルスに感染する可能性があります。WHO は新型コロナウイルス感染症の感染期間に関する現在進行中の研究を評価しており、今後も最新の知見を共有していきます。

○感染者の糞便から新型コロナウイルスに感染する可能性がありますか？

感染者の糞便から新型コロナウイルスに感染するリスクは低いようです。初期の調査では、感染者の糞便中にウイルスが存在する場合もあることが示唆されていますが、この経路を介した感染は今回の流行の主な特徴ではありません。WHO は、新型コロナウイルスの感染経路に関する現在進行中の研究を評価しており、今後も新しい知見を共有していく予定です。ただし、糞便に触れることには感染のリスクがあるため、定期的な手を清潔にし、トイレを使用した後や食前にも手を清潔にしなければならない理由のひとつとなります。

●自分の身を守り、感染の広がりを防ぐためにはどうすればいいのでしょうか？

○全員が行うべき防護策

WHO のウェブサイトや各国・地域の保健当局から入手できる新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行に関する最新情報を確認しましょう。世界の多くの国で新型コロナウイルスの症例が発生しており、いくつかの国では流行が発生しています。中国や他のいくつかの国の当局は、流行の発生を遅らせたり、食い止めたりすることに成功しています。しかし、今後の状況は予測できないので、最新の情報を定期的にチェックしましょう。

以下の簡単な予防措置をとることで、新型コロナウイルスに感染したり、感染を広げたりする可能性を減らすことができます。

・アルコール系の手指消毒液か石鹼と水を使って、徹底した手洗いを定期的に行ってください。

その理由…石鹼と水で手を洗ったり、アルコール系の手指消毒液を使用したりすることで、手に付着したウイルスを殺すことができます。

・咳やくしゃみをしている人と自分の間には、少なくとも 1 メートル(3 フィート)の距離を保ちましょう。

その理由…誰かが咳やくしゃみをする時、ウイルスが含まれている可能性がある小さな液状の飛沫を鼻や口から噴霧します。咳をしている人に近づきすぎていると、その人が新型コロナウイルスに感染している場合、そのウイルスを含む飛沫を吸い込む可能性があります。

・目・鼻・口には触れないようにしましょう。

その理由…手は多くの物の表面に触れ、ウイルスが付着する可能性があります。汚染された手で目、鼻、口を触ると、そこにウイルスが運ばれて、そこからウイルスが体内に入り、病気になる可能性があります。

・自分自身や周囲の人が、咳エチケットをしっかりと守るようにしましょう。つまり、咳やくしゃみをする時には、口と鼻を曲げた肘やティッシュで覆うということです。また、使用済みのティッシュはすぐに処分してください。

その理由…飛沫がウイルスを広げるからです。咳エチケットを守ることで、風邪やインフルエンザ、新型コロナウイルスなどのウイルスから周りの人を守ることができます。

・具合が悪いと感じたら、家にいてください。発熱・咳・呼吸困難がある場合は、事前に電話で連絡した上で、医師の診察を受けてください。お住まいの地域の保健当局の指示に従ってください。

その理由…国や地方自治体は、あなたがお住まいの地域の感染状況に関する最新の情報を持っています。事前に電話をすることで、医療提供者はあなたを適切な医療施設に迅速に案内することができます。このことは、あなた自身を守り、またウイルスやその他の感染症の広がりを防ぐのに役立ちます。

- ・新型コロナウイルス感染症の最新のホットスポット(新型コロナウイルス感染症が広く拡散している都市や地域)について最新情報を入手しましょう。できる限り、旅行を避けましょう。高齢者や糖尿病・心臓病・肺疾患を持っている場合は特に避けましょう。

その理由…旅行をすると、新型コロナウイルス感染症のホットスポットに行き感染する可能性が高まるからです。

○新型コロナウイルスの感染が拡大している地域に住んでいる人、またはそのような地域を最近(14日以内に)訪れた人が行うべき防護策

- ・上記の「全員が行うべき防護策」に加えて下記に従ってください

- ・頭痛、微熱(37.3℃以上)、微鼻水などの軽度の症状があっても、体調が悪いと感じ始めたら、回復するまで自宅にこもり、自己隔離してください。どうしても誰かに物資を持ってきてもらったり、食料を買いに行ったりする必要がある場合は、他の人への感染を避けるためにマスクを着用しましょう。

その理由…他の人との接触や、医療施設の受診を避けることで、医療施設をより効果的に機能させることができ、新型コロナウイルスや他のウイルスからあなたや他の人を守ることができます。

- ・発熱、咳、呼吸困難などの症状が出た場合は、肺炎やその他の重い病気である可能性があるため、速やかに医師の診断を受けてください。事前に電話をして、最近の旅行や旅行者との接触について担当者に伝えてください。

その理由…事前に電話をすることで、医療提供者が適切な医療機関を迅速に案内してくれます。これはまた、新型コロナウイルスや他のウイルスが拡散する可能性を防ぐのにも役立ちます。

●新型コロナウイルスに感染する可能性はどのくらいですか？

リスクはあなたがどこにいるかによって異なります。より具体的には、新型コロナウイルス感染症の流行がそこで起こっているかどうかです。

大半の人は、ほとんどの場所において、新型コロナウイルスに感染するリスクはまだ低いです。しかし、現在、世界各地(都市や地域)で新型コロナウイルスの感染が広がっています。これらの地域に住んでいる、あるいはそこを訪問している人々にとって、新型コロナウイルスに感染するリスクはより高くなっています。各国の政府や保健当局は、新たな新型コロナウイルスの感染が確

認されるたびに、積極的に行動を起こしています。旅行、移動、大規模な集会などについては、現地での制限を遵守するようにしてください。疾病管理の努力に協力することで、あなたが新型コロナウイルスに感染したり、感染を広げるリスクを減らしたりすることができます。

新型コロナウイルス感染症のアウトブレイクは、中国や他の国で示されているように、感染を食い止めることができます。しかし残念ながら、新たな流行が急速に発生する可能性があります。自分がいる場所、または行こうとしている場所の状況を把握しておくことが重要です。WHOは、世界各地の新型コロナウイルス感染症の状況に関する最新情報を毎日発表しています。日報はこちらから見ることができます：

<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019/situation-reports/> (英語)

<https://extranet.who.int/kobe-centre/ja/news/COVID19-specialpage> (日本語、抜粋)

●新型コロナウイルス感染症について心配する必要がありますか？

新型コロナウイルス感染症は一般的に軽症で、特に子どもや若年成人では軽度ですが、重症化する可能性もあり、感染者の約5人に1人が病院での治療を必要とします。そのため、新型コロナウイルス感染症の流行が自分や自分にとって大切な人たちにどのような影響を与えるのかを心配するのは、ごく普通のことです。

私たちは、その心配な気持ちを、自分自身や、自分にとって大切な人たち、そして地域社会を守るための行動に変えることができます。これらの行動の中で何よりもまず、定期的かつ徹底した手洗いと咳エチケットをしっかりと行うことです。第二に、旅行、移動、集会などの制限を含め、情報を常に入手し、地元の保健当局の指示に従うことです。

自分の身を守る方法については、こちらをご覧ください：

<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019/advice-for-public> (英語)

<https://extranet.who.int/kobe-centre/ja/news/COVID19-specialpage-public> (日本語)

●重症化するリスクがあるのはどんな人ですか？

新型コロナウイルス感染症が人々にどのような影響を与えるかについてはまだ完全に分かっていませんが、高齢者や持病(高血圧、心臓病、肺疾患、がん、糖尿病など)を持つ人は、他の人に比べ、重篤な病気を発症する頻度が高いようです。

●抗生物質は新型コロナウイルス感染症の予防や治療に有効ですか？

いいえ、抗生物質は細菌感染に対してのみ有効で、ウイルスに対しては効きません。新型コロナウイルス感染症はウイルスが原因ですので、抗生物質は効きません。抗生物質は新型コロナウイルス感染症の予防や治療の手段として使用すべきではありません。細菌感染を治療するために医師によって指示された時にのみ使用されるべきです。

●新型コロナウイルス感染症を予防したり治せる薬や治療法はありますか？

いくつかの西洋医学、伝統医学、あるいは家庭の治療法は、新型コロナウイルス感染症の症状を和らげ、安心感を与えてくれるかもしれませんが、現在の医学によって新型コロナウイルス感染症を予防したり、治したりできるというエビデンスはありません。WHOは新型コロナウイルス感染症の予防や治療法として、抗生物質を含むいかなる薬剤によるセルフメディケーション(自己判断による内服治療)も推奨していません。しかし、西洋医学と伝統医学の両方を含む複数の臨床試験が現在行われています。WHOは今後も臨床結果が次第、最新の情報を提供していきます。

●新型コロナウイルス感染症のワクチンや薬、治療法はありますか？

まだありません。現在のところ、新型コロナウイルス感染症(COVID-2019)を予防・治療するワクチンや特定の抗ウイルス薬はありません。しかし、感染した人は症状を緩和するためのケアを受ける必要があります。重症の人は入院する必要があります。ほとんどの患者は症状に合わせて支える治療だけで回復します。

有望なワクチンやいくつかの特定の薬物治療法が現在研究中で、臨床試験が行われています。WHOは、新型コロナウイルス感染症の予防と治療のためのワクチンと薬の開発に向けて調整を行っています。

新型コロナウイルスから自分自身や他人を守るための最も効果的な方法は、こまめに手を清潔にすること、曲げた肘やティッシュで咳をふさぐこと、咳やくしゃみをしている人から少なくとも1メートル(3フィート)の距離を保つことです。(「[新型コロナウイルス感染症に対する基本的な防護策](#)」を参照)。

●新型コロナウイルス感染症はSARSと同じですか？

いいえ、新型コロナウイルス感染症の原因となるウイルスと2003年に発生した重症急性呼吸器症候群(SARS)の流行の原因となったウイルスは、遺伝的には関連がありますが、それぞれが引き起こす病気はかなり異なります。

SARSは新型コロナウイルス感染症に比べ、致死性は高かったですが、感染性は遙かに低かったです。2003年以降、世界のどこにもSARSの流行は発生していません。

●自分の身を守るためにマスクをした方がいいですか？

新型コロナウイルス感染症の症状(特に咳)がある場合や、新型コロナウイルス感染症に罹患している可能性のある人の世話をしている場合にのみマスクを着用してください。なお使い捨てのマスクは一度しか使用できません。したがって、もしあなたが元気な場合や、病気の人の世話をしていない場合にマスクを使用してしまうと、それはマスクを無駄にすることになります。今マスクは世界的に不足しているので、WHOはマスクを賢明に使うように促しています。

WHOは、貴重な資源の不必要な浪費やマスクの誤用を避けるために、医療用マスクを合理的に使用することを推奨しています(「[マスクの使用に関するアドバイス](#)」を参照)。

新型コロナウイルスから自分や他人を守るための最も効果的な方法は、こまめに手を清潔にし、曲げた肘やティッシュで咳を覆い、咳やくしゃみをしている人から少なくとも1メートル(3フィート)の距離を保つことです。詳しくは、「[新型コロナウイルスに対する基本的な防護策](#)」を参照してください。

●マスクのつけ方、使い方、外し方、捨て方は？

1. マスクは、医療従事者や介護者、発熱や咳などの呼吸器症状のある人のみが使用することを忘れないでください。
2. マスクに触れる前に、アルコール系の手指消毒液または石鹸と水で手を清潔にしてください。
3. マスクを取り出し、破れや穴がないか点検します。
4. マスクのどちら側が上になるか(針金が入っている側)を確認してください。
5. マスクの正しい面(色のついた面)が外側を向いていることを確認してください。
6. マスクを顔に当てます。マスクの中の針金あるいは固めの上部をつまんで、鼻の形に合わせます。
7. マスクの下部を引き下げ、口とあごを覆うようにします。
8. 使用後、マスクを外します。汚染されている可能性のあるマスクの表面との接触を避けるため、マスクを耳の後ろからゴムひもを取って外し、顔や衣服から離してください。
9. マスクは使用後すぐに密閉されたゴミ箱に捨ててください。
10. マスクに触れたり廃棄したりした後は、手指衛生手技を行ってください。つまりアルコール系の手指消毒液を使用するか、目に見えて汚れている場合は、石鹸と水で手を洗ってください。

●新型コロナウイルス感染症の潜伏期間はどのくらいですか？

「潜伏期間」とは、ウイルスに感染してから病気の症状が出始めるまでの期間を意味します。新型コロナウイルス感染症の潜伏期間は、1日から14日の範囲で、最も一般的には5日前後と推定されています。これらの推定値は、より最新のデータが判明し次第、更新されます。

●動物から新型コロナウイルスにヒトが感染することはあるのでしょうか？

コロナウイルスは、動物に多いウイルスのファミリー(科)です。時折、人がこれらのウイルスに感染して他の人に感染することがあります。例えば、SARS-CoV はハクビシンに関連しており、MERS-CoV はヒトコブラクダによって感染します。新型コロナウイルスの感染の原因となる動物はまだ確定されていません。

自分の身を守るために、生きた動物を扱う市場を訪れる場合などには、動物との直接の接触や動物に触れたものへの接触を避けてください。また常に適切な食品衛生の習慣を守ってください。生肉、乳、または動物の内臓を注意して取り扱い、未調理の食品の汚染を防ぎ、生または火を完全に通していない動物製品を摂取しないようにしてください。

● ペットから新型コロナウイルスに感染する可能性はありますか？

・WHOは、新型コロナウイルス感染症の患者の動物やペットが病気に感染した事例を認識しています。

・世界の動物衛生の向上を専門とする政府間機関として、[国際獣疫事務局 \(OIE\)](#) が動物衛生にかかわる専門的なトピック(検査と隔離も含む)に関する技術的ガイダンスを獣医サービスと技術専門家向けに開発しています。

・感染したヒトと密に接触することで感染する動物がいる可能性はあります。動物やペットがこの病気を広めるかどうかを理解するためにはさらなる検証が必要です。

・現在のエビデンスに基づくと、ヒトからヒトへの感染が依然としてこの病気の流行の主な原因です。

・ネコが新型コロナウイルス感染症の感染における中間宿主かどうかについて断言するにはまだ時期尚早です。

● 新型コロナウイルス感染症の原因となるウイルスは、どのくらいの期間、物の表面上で生存するのでしょうか？

新型コロナウイルス感染症の原因となるウイルスが、どのくらいの期間、物の表面上で生存するかは定かではありませんが、他のコロナウイルスと同じような動態を示すようです。複数の研究によると、コロナウイルス(新型コロナウイルスに関する予備情報も含む)は、数時間から数日まで物の表面上で生存する可能性があることが示唆されています。この生存期間は、様々な条件(表面の材質の種類、環境の温度や湿度など)によって異なる可能性があります。

表面がウイルスで汚染されている可能性があると思われる場合は、ウイルスを死滅させ、自分自身や他の人を守るために、一般的な消毒剤で表面を洗浄してください。手はアルコール系の手指消毒液で清潔にするか、石鹸と水で洗いましょう。目や口、鼻に触れないようにしましょう。

● 新型コロナウイルス感染症が報告されている地域から荷物を受け取っても安全ですか？

はい、安全です。感染した人が商品にウイルスを付着させる可能性は低く、また、移動や搬送、および様々な条件や温度にさらされた荷物から新型コロナウイルス感染症の原因となるウイルスに感染するリスクも低いです。

● 何かしてはいけないことはありますか？

以下は新型コロナウイルス感染症に対して**効果がなく**、有害となり得ます。

- ・喫煙
- ・マスクを重ねて着けること
- ・抗生物質の内服(上記の「新型コロナウイルス感染症を予防したり治せる薬や治療法はありますか？」をご参照ください)

いずれにしても、発熱、咳、呼吸困難がある場合は、より重篤な感染症を発症するリスクを減らすために、早めに医療機関を受診し、その際に最近の旅行歴を必ず医療機関に伝えるようにしてください。

●新型コロナウイルスの発生源は分かっていますか？

現在、新型コロナウイルス感染症の原因となるコロナウイルスである SARS-CoV-2 の発生源は不明です。利用可能なすべてのエビデンスに基づくと、SARS-CoV-2 が自然の動物由来のウイルスであり、人工的に作られたウイルスではないことを示唆しています。SARS-CoV-2 ウイルスの自然宿主はおそらくコウモリです。SARS-CoV-2 は遺伝学的には、SARS-CoV や、コウモリの集団から分離された他の CoV を含むウイルスのグループに属しています。MERS-CoV もこのグループに属しますが、関連性は比較的弱いです。

●SARS-CoV-2 のヒトへの初感染はどのようにして発生しましたか？

2019 年 12 月、中国の武漢市で新型コロナウイルス感染症の最初のヒト感染例が確認されました。現段階では、ヒトがどのようにして中国で SARS-CoV-2 に最初に感染したのかを正確に判断することはできません。

しかし、2003 年の SARS 発生の原因となったウイルスである SARS-CoV は、動物宿主(飼育されている野生動物であるハクビシン)からヒトに飛び火し、その後、ヒト同士で感染が拡大したと考えられています。同様に、SARS-CoV-2 も種の壁を飛び越えてヒトに初感染したと考えられています。つまりヒトが扱う可能性の高い別の動物種を介して感染したと考えられています。これは家畜、野生動物、または家畜化された野生動物の可能性があり、まだ特定されていません。

このウイルスの発生源が特定され、制御されるまでは、ウイルスが再びヒトの集団に侵入するリスクがあり、現在起こっているような流行が新たに発生するリスクがあります。

●新型コロナウイルスは空気感染しますか？

新型コロナウイルスの原因となるウイルスは、主に感染者が咳やくしゃみ、会話の際に発生する飛沫を介して感染します。これらの飛沫は、空気中に浮遊するには重すぎるため、すぐに床や物の表面の上に落下します。

新型コロナウイルスに感染している人から 1 メートル以内にいる場合は、飛沫中のウイルスを吸い込んで感染する可能性があり、あるいはウイルスで汚染された表面に触れて、その汚れた手を洗わずに目、鼻、口に触れたりすることで感染します。